

鹿児島市立美術館開館70周年記念 松本市美術館所蔵

草間彌生

版画の世界—反復と増殖—

2024. **9.27** FRI
11.10 SUN

■開館時間/9:30~18:00(入館は17:30まで)
■休館日/9/30(月)、10/7(月)、10/15(火)、10/21(月)、10/28(月)
■観覧料/一般 1,200円(1,000円)・高大生 800円(500円)・小中生 600円(300円)
※()内は前売り料金及び20名以上の団体料金。
年間パスポートまたは障害者手帳提示者は同料金で観覧できます。※所蔵品展も観覧できます。
[主催]鹿児島市立美術館、南日本新聞社、KTS鹿児島テレビ、KKB鹿児島放送
[特別協力]松本市美術館 [企画協力]朝日新聞社 [協力]株式会社草間彌生
[協賛]阿部出版株式会社
掲載画像《赤かぼちゃ》(部分)1992年、シルクスクリーン 展覧会公式サイトは
〒892-0853 鹿児島市城山町4-36 TEL.099-224-3400 [こちら▶](#)

前売券取扱所
ファミリーマート(e+(イープラス)<https://eplus.jp>)、
ローソン(ローソンチケット(Lコード 84118))、
セブン-イレブン(チケットぴあ(Pコード 687-010))、南日本新聞販売所、
鹿児島市内プレイガイド・山形屋・生協コープかごしま各店舗・
川商ホール(鹿児島市民文化ホール)・高木画社・集景堂
※コンビニエンスストアおよびネット販売は9月26日(木)まで、その他は完売まで。



 鹿児島市立美術館
KAGOSHIMA CITY MUSEUM OF ART

草間彌生

版画の世界—反復と増殖—

文化・観光交流協定を結ぶ本市と長野県松本市は、2016年、2022年と双方のコレクションを紹介する展覧会を開催してきました。当館の開館70周年のメモリアルイヤーである2024年、松本市美術館が所蔵する公立美術館としては世界最大規模を誇る草間彌生の版画作品による「草間彌生 版画の世界—反復と増殖—」を開催します。

松本市出身の世界的前衛芸術家、草間彌生は、国内での制作・発表を経て、1957年に渡米し、ネットペインティング(無限の網)、アキュムレーション(集積)、ソフトスカルプチャーなどの先駆的な表現によって、ニューヨークで高い評価を受けます。その後、鏡や電飾を使ったインスタレーションを発表、また、ボディペインティングなど数多くのハプニングも行いますが、1973年に帰国し、制作活動の場を東京に移します。

1993年、第45回ヴェネチア・ビエンナーレに日本を代表する作家として世界の舞台に立った草間が、その前段で積極的に版画に取り組んだことも、現在の評価に繋がる大きな原動力となりました。アメリカから帰国後のコラージュやオブジェに込められた死への恐れや苦悩を

全面に押し出した作品とは対照的に、1979年から発表をはじめた版画作品には、南瓜、ドレス、花などの華やかなモチーフが色彩豊かに表現されています。常同反復による網目や水玉の増殖が創作活動の根幹にあった草間と複製芸術である版画の必然的な結びつきは、450種、3万部にも及び、草間芸術の一翼を担うようになります。

本展は、2022年に松本市美術館で開催された特別展「草間彌生版画の世界」の最初の巡回先として、全国に先駆けて開催されます。厳選された約160点で草間彌生の版画芸術の魅力とその軌跡を展観します。



草間彌生



《月食》1989年、シルクスクリーン



《Flowers》2002年、リトグラフ



《帽子 (I)》2000年、シルクスクリーン、ラメ



《果物》1997年、シルクスクリーン

©YAYOI KUSAMA

※会場内の温湿度と明るさは、作品の保護に適した値まで下げています。ご理解のうえ体温調整ができる服装でのご来館をお勧めします。

関連イベント

※各イベントの詳細や申込方法は当館ホームページをご確認ください。

●記念講演会 ※要応募・無料

前衛芸術家・草間彌生 創作の軌跡

講師：洪田見 彰氏 (松本市美術館 美術担当係長)
日時：10月13日 (日) 14:00~15:30
会場：講堂 当館地下1階
対象：どなたでも
定員：60人 (事前申込制・9/13より先着)

●記念トークショー ※要応募・無料

取材で出会った草間彌生さん

講師：大西 若人氏 (朝日新聞編集委員)
日時：10月26日 (土) 14:00~15:00
会場：市民アトリエ(1) 当館地下1階
対象：どなたでも
定員：40人 (事前申込制・10/13より先着)

●記念ワークショップ ※要応募・有料

はじめてのリトグラフ

講師：黒木 周氏 (版画家)
日時：10月5日 (土) 11:00~15:00
会場：市民アトリエ(1)・(2) 当館地下1階
対象：中学生以上
定員：16人 (事前申込制・抽選)

●担当学芸員によるスライドトーク ※無料

作家・作品解説会

日時：10月6日(日)、20日(日)、11月4日(月・振休) 各日14:00~15:00
会場：会議室 当館地下1階
対象：どなたでも
定員：各回先着24人
(当日13:30より整理券を配布、定員になり次第配布終了)

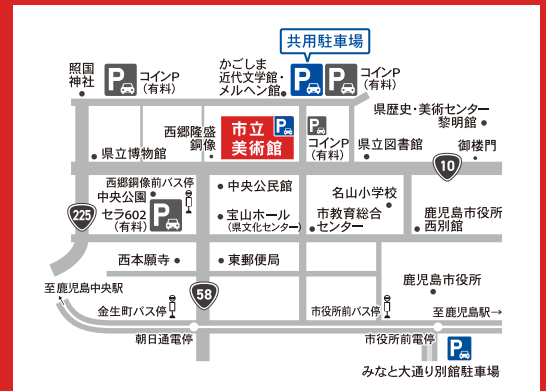
アクセス案内

- 市電「朝日通」、バス「金生町」下車徒歩5分
- カゴシマシティビューバス「西郷銅像前」下車徒歩1分
- 鹿児島北インターより車で20分
- JR 鹿児島中央駅より車で10分

駐車場案内

※駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- 美術館駐車場6台 (美術館正面向かって右側の道路沿い)
- 共用駐車場 (メルヘン館隣) (無料、利用時間 9:30~18:00、バスは要予約) 乗用車31台、大型バス3台 (マイクロバス7台)
※駐車券を美術館1F総合案内へお持ちください。
- 周辺駐車場
 - ・鹿児島市役所みなと大通り別館駐車場 (無料、利用時間 平日 8:30~19:00、土日祝 9:00~19:00)
※駐車券を美術館1F総合案内へお持ちください。
 - ・美術館周辺民間駐車場 (有料・マップ参照)
 - ・近隣施設駐車場/黎明館、かごしま近代文学館・メルヘン館 (無料)
※美術館駐車場が満車の場合に限り、長時間の駐車はお控えください。各施設の都合によりご利用いただけない場合があります。



鹿児島市立美術館
KAGOSHIMA CITY MUSEUM OF ART

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36

Tel.099-224-3400

https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/



同時開催

秋の所蔵品展 9.18 WED ~ 12.1 SUN

ミニ特集 草間彌生と交流のあった作家たち

※「草間彌生 版画の世界—反復と増殖—」開催中は同展の観覧券でご覧いただけます。

音声ガイドのご案内

お手持ちのスマートフォンを利用した有料の音声ガイド(アプリ等事前ダウンロード)をご用意しております。ご利用の方はイヤホンをご持参ください。

※詳しくは当館ホームページをご確認ください。

(切り取ってご持参ください)

観覧割引券 本券持参の場合 当日料金より 100円割引

鹿児島市立美術館開館70周年記念 松本市美術館所蔵

草間彌生 版画の世界—反復と増殖—

※2名様まで有効。他の割引との併用は不可。